

政策コメンテーター報告(第4回)(意見照会期間:2015年8月18日~8月28日):高橋 はるみ 北海道知事

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向			
1	<p>2015年8月下旬から9月上旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2015年5月下旬から6月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。なお、政府の景気認識については月例経済報告の中でお示ししているのをご参照ください。</p>	良くなっている	<p>北海道経済を直近の主な指標で見ると、需要面では、大型小売店販売額が3か月連続で、コンビニエンスストア販売額が2か月連続で前年を上回って推移し、さらに来道客数も外国人来道者を含めてプラスが続いているものの、公共工事請負金額が昨年来大幅な減少基調となっている。</p> <p>生産面では、鉱工業生産指数で一部に弱さがあるものの、持ち直しの動きがみられるほか、雇用面では有効求人倍率が過去2番目の高率、6か月連続で前年を上回っており、総体としては、一部に弱い動きも見られるが、緩やかに持ち直している状況。</p> <p>また、企業の経営者意識調査(4-6月期)では、業種別の業況感では建設業が対前期比でマイナスとなったものの、製造業、卸・小売業、運輸業、サービス業でプラスとなっており、製造業や小売業などでは慢性的な人材不足の声が寄せられている。</p>
デフレ脱却・経済再生を確実にするための取組			
2-1	<p>(別紙5)の1.(1)のとおり、経済財政諮問会議ではデフレからの脱却、経済の好循環の拡大に向けた取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入ください。</p>	-	<p>地域経済の好循環の拡大に向けては域内循環の向上、域外需要の取り込みを図ることが重要と考える。</p> <p>道では、域外需要の取り込みに向け、道産食品の輸出拡大や外国人観光客の誘致促進に取り組み、世界に向けた力強い地域経済の構築を目指しているところであるが、このような海外に向けた取組に向け、為替の安定や相手国の規制、道内各空港の国際線利用者の受入体制の整備等について、国としての適切な対応をお願いするとともに、域外需要の獲得に向けた地方の取組への積極的な支援をお願いしたい。</p> <p>また、経済の好循環の拡大に向けては、改善した企業収益を賃上げや投資に結びつけることが必要であるが、本道は地域別最低賃金に張り付く労働者の割合が高く、同賃金の大幅引き上げによる影響が大きい地域であることから、企業が事業場内の賃金を円滑に引き上げられるよう、中小企業への助成制度に関する支給要件の緩和や補助率の拡充等制度の見直しをお願いしたい。</p>
2-2	<p>また、(別紙5)の1.(2)のとおり、経済財政諮問会議では我が国経済の潜在的な成長力の強化について取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入をお願いいたします。</p>	-	<p>地域経済を更に力強いものとし、人口減少問題を克服していくためには、海外からの需要の取り込みを加速するとともに、人材力の強化や地域産業における付加価値の向上などを図ることが重要と考える。</p> <p>このため、道では、「人材」「地域」「知」「健康・医療」「環境・エネルギー」の5つの戦略分野で産業集積に取り組む「地域経済の強化に向けた基本方針」を本年7月にとりまとめたところであり、このような地域経済の成長力強化の取組に際しては、中小企業・小規模事業者の事業承継・創業や新エネルギーの導入拡大、さらには健康・医療分野の参入促進に向けた研究・製品開発などへの支援の充実、戦略産業雇用創造プロジェクト等雇用創出に向けた施策の拡充、企業の地方立地に向けた税制の拡充などについて、国としても積極的な対応をお願いしたい。</p>